

# 寒さに負けず、537人が力走



一斉にスタート

小中学生が日ごろのトレーニングの成果を発揮する「小中学校ロードレース大会」が12月6日、中台陸上競技場で行われました。参加したのは、各学校を代表する537人。応援に駆け付けた保護者や先生の声援を背に、選手たちは自己のベストを尽くし、順位を競い合っていました。

**各部門優勝者**

- 小学校5年生女子 小林 ひなたさん(中台小)
- 小学校5年生男子 伊達 一史さん(平成小)
- 小学校6年生女子 高埜 愛莉さん(公津の杜小)
- 小学校6年生男子 榎本 真人さん(加良部小)
- 中学校女子 寺田 莉菜さん(西中)
- 中学校男子 桃川 翔大さん(西中)



意地と意地のぶつかり合い

**救命活動表彰**

## 運動中に倒れた男性を救助

市内のホテルのスポーツジムで運動中に突然倒れた男性を救助したとして12月1日、寺岡裕二さん(不動ヶ岡)、高石香百合さん(加良部)、近藤正昭さん(富里市日吉台)に市から表彰状が贈られました。救急隊が現場に到着するまでの間、3人は胸部の圧迫やAEDを使った電気ショックなどを適切に実施。高石さんは、普通救命講習の受講経験があり、「講習で教わったことを、思ったより冷静に行うことができました。男性の命が助かりうれしい」と話していました。



表彰状を受け取る高石さん

## レクダンス講習会

## リズムに合わせて軽やかに



曲の緩急を意識しながら

歌謡曲などに振りをつけて踊りを楽しむ「レクダンス講習会」が11月27日、中央公民館で開催されました。今年4回目の実施となる当日は、45人の参加者が「陽は、また昇る」「横浜ルージュ」などの曲に合わせたステップに挑戦。講師の指導を受けながら練習を重ね、笑顔でダンスを楽しんでいました。

## 成田市安全安心シニア対策協議会

犯罪や交通事故のない  
まちを目指して

調印書を手に

高齢者が安心して生活できる社会環境づくりを推進するため12月9日、成田市安全安心シニア対策協議会が発足しました。発足式には小泉市長、成田警察署長、社会福祉協議会会長、老人クラブ連合会会長が出席し、発足書に調印。高齢化が進み、ひったくりなどの犯罪被害や交通事故に遭う高齢者が増加する中、犯罪・事故防止に向けた同協議会の活躍が期待されます。

## 親子食育講座

サツマイモと  
リンゴの食べ比べも

どんな味がするかな

“食”の知識を身に付け、健全な食生活を送ることができるよう「親子向け食育講座」が11月26日、成田市場で行われました。講座では、「やさいくだもの大発見!」をテーマに、講師が「旬の野菜は栄養価が高くおいしい」「ジャガイモやカボチャは収穫してから少し時間を置いてから食べたほうがおいしい」など、野菜や果物の特徴を解説。サツマイモとリンゴの食べ比べも行われ、各3品種が用意されました。品種が違っても味も異なることに参加者からは、「このサツマイモ、カボチャみたいな味がする」「このリンゴは甘酸っぱい」といった声が上がっていました。

## 子ども体験学習セミナー・もちつき体験

## 「よいしょ」と元気よく

自分たちでついた餅の味を楽しんでもらおうと12月3日、中央公民館で「子ども体験学習セミナー・もちつき体験」が行われました。参加したのは、小学4～6年生24人。重いきねを使って懸命についた餅を口いっぱいにはおぼった子どもたちは、「つきたては、とっても柔らかい」「おいしくて、何個でも食べられそう」と、笑顔を浮かべていました。



重いきねも何のその!